



令和6年度
復興加工EC
販路マッチング支援事業

公募に関するご説明

2024.4.24

復興加工EC販路マッチング支援事業事務局
(通称: &fish補助金事務局)

この動画では、本事業の公募にあたり以下の2点についてご説明いたします。

- 1. 事業目的と事業内容**
- 2. 申請にあたっての諸注意**

1. 事業目的と事業内容



事業目的と事業概要



復興加工EC販路マッチング支援事業は、日本の水産業において重要な位置を占める被災地の水産業の回復を目指し、**水産加工品をオンラインショップやECサイト等を通じて販売する取組を支援**することで、被災地水産業の本格的な復興を果たすことを目的に実施します。

本事業では、ECサイト等での販路開拓を目指すため、新たな商品開発に取り組む水産加工事業者を募集し、その商品開発にかかる経費の一部を補助するものです。

① 事業にかかる費用の一部を補助いたします

支援対象者を公募により募集・審査し、採択された事業者の事業にかかる経費のうち、3分の2以内を補助いたします

② マッチングの支援・PRを行います

百貨店及びECサイト運営会社等と連携し、採択事業者が新商品を開発するためのマッチング支援や開発商品のPRを行います

③ 送料の支援を行います

開発された新商品を百貨店及びECサイト運営会社等で販売する際の送料を支援します

補助額と補助率



【補助額・補助率】

補助額

600万円以内 / 1社

補助率

2/3以内

申請できる対象者



- ①青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県及び千葉県のいずれかに水産加工施設が所在していること。
- ②百貨店や高級スーパー、EC運営事業者等とのマッチング支援に参加すること。
- ③取組計画において、計画年度内に商品開発から実証販売までを実行できる見込みがあること。
- ④新商品の開発または販売実績のある既存商品を改良する取組であること。
- ⑤取組計画の実施により、売上向上が見込まれること。
- ⑥取組計画の効果が被災地の水産加工業の復興に資すると認められるものであること。

※尚、過年度において同事業の公募に応募したことがある方、及び採択者についても対象となります。
ただし、過年度の同事業の採択者については、過年度と同じ内容での応募はできません。

- ① 取組において、事業期間内に商品開発から実証販売まで実行できない場合、経費を補助対象とすることができない可能性があります。
- ② 機器設備を補助対象とする場合において、事業期間内に設置完了から稼働までの確認ができない場合、補助対象とならない可能性があります。

対象となる経費について



補助対象となる経費は、本事業の対象として明確に区分できるものであり、また、その経費の必要性及び金額の妥当性を証拠書類によって明確に確認できる経費です。また、対象経費は、**交付決定を受けた日付以降に発注を行い、補助事業実施期間内に支払いを完了したものに**限ります。

新商品の開発・試作、流通体制や販売方法等の実証に必要な範囲内で、水産物の加工を行うための経費です。

販売を目的とする製品・商品等の原料となる水産物の購入費は含まれないものとし、支出した事実が**証拠書類(見積・納品・請求書等)によって確認できる経費**に限り、補助対象となります。

補助対象経費の内訳



①旅費

②賃金

③交通費

④借損料

⑤資料購入費

⑥通信運搬費

⑦原材料等費

(試作品等に係る原材料に関して補助)

⑧機械装置等費

⑨検査費用

⑩設計・デザイン費

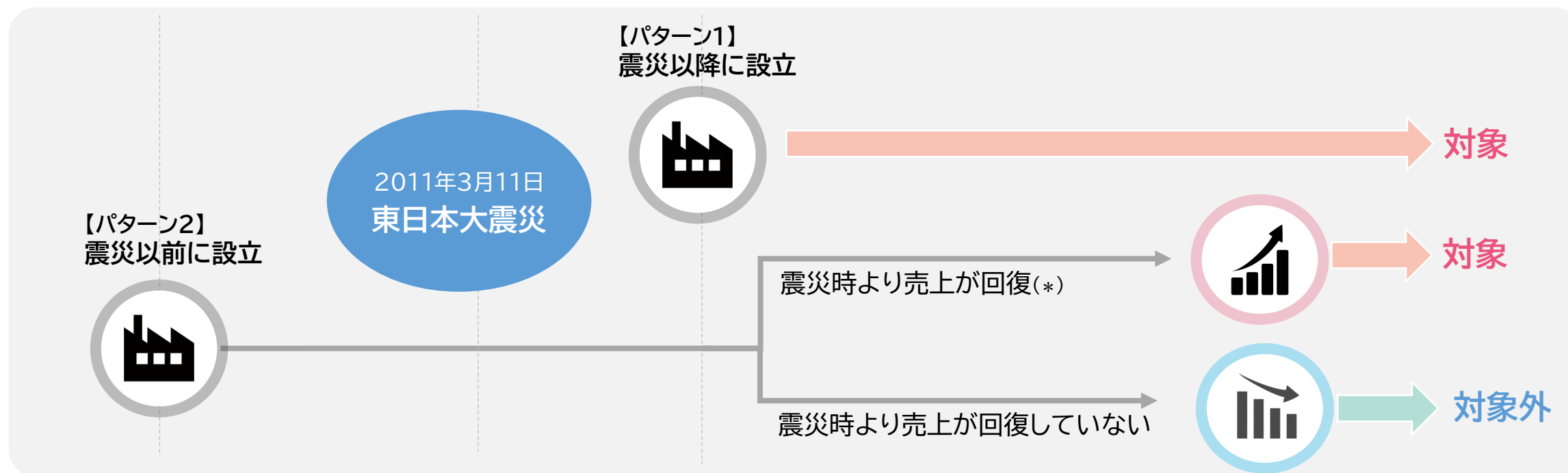
⑪印刷費

補助対象経費の詳細について

⑧機械装置等費

新商品開発等に必要となる機材の購入費(新品)等に支払われる経費。

東日本大震災以降に設立された加工会社又は東日本大震災時よりも売上が回復した加工会社が対象。



(*)証明には直近3カ年分の決算書に加えて、震災前の3カ年分の決算書の提出が必要となります。

本事業への申請方法について



■申請受付期間

令和6年 5月7日(火)～5月21日(火) 17:00まで

■申請方法

公式Webサイトより申請ください。 URL : <https://suisan-ec.jp>

■提出書類

体裁が崩れる懸念がありますので、PDF形式にて提出してください。

また、審査効率化等の観点から、

必ず編集可能な形式(Word・Excel・PowerPoint)も併せて提出してください。

申請書類に不備・不足がある場合は公募申請を受け付けられませんので、ご注意ください。

本事業への申請方法について



■申請書類一覧

申請者全員

- (必須) ① 補助事業申請書 ② 補助事業計画書 ③ 支出計画書 ④ 会社案内
⑤ 直近3カ年の決算書

※事業内容等について、グラフや図表等に加え、その技術やサービスを説明した動画を任意で提出することも可能です。

機械装置等費を申請する場合

- (必須) ⑥ 震災前3カ年分の決算書または、震災以降に設立した場合はそのことが分かる資料

※事情により、震災前3カ年の決算書が無い場合は、震災以降3カ年の決算書をご提出ください。

- (任意) ⑦ 機械装置等の仕様書および見積書

スケジュール



■4/24(水) 公募サイトOPEN/公募説明動画公開

■5/7(火)~21(火) 申請期間

└─┬─▶
■6月中旬 審査会 (非公開)
※外部有識者等により構成される審査委員会において審査を行います。

■6月下旬 採択決定

■6月下旬~7月上旬 交付決定・事業開始

└─┬─▶
■令和7年1月31(金) 実施報告

■令和7年3月下旬 補助金の支払い

2.申請にあたっての諸注意



補助事業申請書の記入

- ・申請年月日
- ・申請者住所、会社名、氏名

株式会社ジェイアール東日本企画 宛

令和 6 年 月 日

申請者住所（事業所所在地）
事業者名（会社等名称及び代表者の役職・氏名）

令和6年度水産業復興販売加速化支援事業のうち
復興加工EC 販路マッチング支援事業
補助事業申請書

当社(団体等である場合は当団体、以下同じ)は、令和6年度水産業復興販売加速化支援事業のうち「復興加工EC 販路マッチング支援事業」の交付を希望するため、下記の書類を添えて申請します。

なお、当社は、本事業の趣旨や公募要領の内容を十分理解し、公募要領に定める要件等に該当することを確認した上で、虚偽なく申請していることを誓約します。

申請内容に虚偽があったこと、又はこの誓約に反したこと等により、当社が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

記

必須書類

- ・ 補助事業申請書
- ・ 補助事業計画書
- ・ 支出計画書
- ・ 会社案内
- ・ 直近3ヵ年の決算書
- ・ 震災前3ヵ年分の決算書または、震災以降に設立した場合はそのことが分かる資料(機械装置等費を申請する場合)

任意書類

- ・ 機械装置等の仕様書および見積書(機械装置等費を申請する場合)

以上

※黄色塗り部分が記載欄となります。別添の記入例をご参考にご記入ください。

- ・会社情報
 - ・経営状況
 - ・補助金総額
- (※支出計画書で算出した金額)

令和6年度水産業復興販売加速化支援事業のうち復興加工 EC 販路マッチング支援事業
補助事業計画書

①代表事業者										※令和16年4月時点			
法人番号*	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4
名称(カナ)	カブシキガイシャ ○○○○												
名称	株式会社○○○○												
主たる業種*	コード	04	名称	水産養殖業									
資本金・出資金*	5,000,000			円	従業員数(常勤)**	100							人
代表者役職	代表取締役			フリガナ	○○○ ○○○								
				代表者名	○○ ○○								
郵便番号	〒000-0000												
本社所在地	○○県○○市○○丁目・・・												
会社の設立年月日	○年○月○日												
電話番号	00-0000-0000												
E-mail	xxxxxxx@xxxx.co.jp												
WEBページ	https:												
②担当者情報													
部署名(担当者)	○○○○事業部			フリガナ	○○○ ○○○								
				担当者名	○○ ○○								
所在地	○○県○○市○○丁目・・・												
電話番号(担当者)	000-0000-0000												
携帯番号(担当者)	000-0000-0000												
E-mail(担当者)	xxxxxxx@xxxx.co.jp												
営業日	月木金土日 9:00-17:00												
③水産加工施設													
施設名(カナ)	○○○○コウジョウ												
施設名	○○工場												
郵便番号	〒000-0000												
所在地	○○県○○市○○丁目・・・												
水産加工施設の設立年月日	○年○月○日												
電話番号	00-0000-0000												
取り扱っているもの	冷凍マグロ、さば、いわし、タコ												
売上	15,000,000円												
確認事項(※以下の内容を確認し、☑を入力すること)													

確認事項(※以下の内容を確認し、☑を入力すること)	
<input checked="" type="checkbox"/>	公募要領「2.補助対象者」(p3)を確認し、補助対象者に該当することを確認しました。
<input checked="" type="checkbox"/>	公募要領「2.補助対象者」(p3)を確認し、①～⑦に該当しないことを確認しました。

④経営状況(直近3期分) ※(*2023年度の決算書が無い場合は、2020年～2022年度の経営状況をご記載ください。)

期間(西暦)	売上高	経常利益	税引後当期利益
*2020年4月～2021年3月 (R2-R3)※2023年度の決算書がある場合は記載不要 円 円 円
2021年4月～2022年3月 (R3-R4) 円 円 円
2022年4月～2023年3月 (R4-R5) 円 円 円
2023年4月～2024年3月 (R5-R6) 円 円 円

⑤【機械装置等費を申請する場合かつ、会社設立が震災より前の場合のみ記入】

震災前3期分の経営状況(平成19年～21年)		震災後3期分の経営状況(平成23年～25年) ※事情により震災前3期分の売上高が不明の場合のみ記載	
期間	売上高	期間	売上高
平成19年～20年 (2007-2008) 円	平成23年～24年 (2011-2012) 円
平成20年～21年 (2008-2009) 円	平成24年～25年 (2012-2013) 円
平成21年～22年 (2009-2010) 円	平成25年～26年 (2013-2014) 円

確認事項(※以下の内容を確認し、☑を入力すること)

<input checked="" type="checkbox"/>	上記の経営状況について、誤りがないことを確認しました。
-------------------------------------	-----------------------------

⑥補助金総額 ※支出計画書での算出金額を元に記入の上、支出計画書の金額と相違がないことを確認すること。

補助事業に要する経費	9,200,000	円	(税込)
補助対象経費	6,000,000	円	(税抜) / (税込)
補助金交付申請額	4,000,000	円	(税抜) / (税込)

確認事項(※以下の内容を確認し、☑を入力すること)

<input checked="" type="checkbox"/>	上記の補助金内容について、誤りがないことを確認しました。
<input checked="" type="checkbox"/>	補助金交付申請額が上限額(600万円)以内となっています。

・開発・改良したい商品の詳細
(商品概要、開発目的、コンセプトなど)

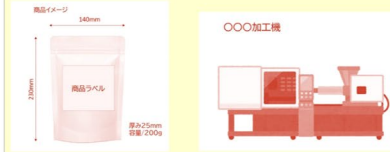
複数の商品開発・改良を行う場合は、以降の「⑦補助金の活用方法」から「⑩事業計画の内(2)事業実施スケジュール」までを、商品分を複製して使用してください。

⑦補助金の活用方法	
補助金の活用方法として該当するものに☑を入れてください。	
※新たな商品を開発する場合は【商品開発】に☑、既存の商品のパッケージや味等を改良する場合【商品改良】に☑を入力。	
<input checked="" type="checkbox"/> 商品開発	<input type="checkbox"/> 商品改良

⑧商品概要				
商品構想	商品名	※商品名を記入してください。 魚がおいしいいつものスープ (しお味/みそ味)		
	コンセプト	※商品コンセプトを簡単に記入してください。 常温で長期保存可能な防災食にも普段のごはんにもなるレトルトスープ		
	ターゲット	※年齢や性別、地域、ライフスタイル等の観点からターゲットを記入してください。 30代～50代の子育て世代		
	商品規格	サイズ	※横×縦×高さ 140mm×230mm×25mm	重量 200g
製造	価格	小売	・・・円	卸価格 ・・・円
	原材料 ※その他の水産原料があれば記載	主な水産原料	鮭	主な水産原料の原産地 〇〇県
		その他の水産原料	タラ	その他の水産原料の原産地 〇〇県
販売想定	主要販売先	業態	・ネットスーパー ・防災商品を扱うECサイト ・アウトドア商品を扱うECサイト	想定する具体的なECサイト ・〇〇スーパーサイト ・〇〇ショップサイト ・アウトドアメーカーのサイト

⑨商品開発概要	
① 開発の目的	※目的及び開発を行う経緯等を含め記載してください。 ex.) 弊社は旅館やホテル向けに魚の卸をしておりますが、これまで規格外の商品は販売することができず、味は変わらないのに破棄するしかなく無駄になっていました。そこで本事業では、近年災害が多く防災意識が高まっている背景も踏まえ、規格外の魚を使用して常温で長期保存が可能で災害備蓄にもなり、且つ普段からおいしく頂けるレトルト商品を開発することを目的とします。
② 商品のコンセプト	※以下の①-④の要領に記載してください。 ①ターゲット (誰が購入し、誰が食べる/飲むのか) ex.) 30代～50代の子育て世代をターゲットに、家族で食べていただく。 ③ ニーズ・メリット (どのようなニーズを満たすのか、どんな満足感があるのか) ex.) 災害備蓄にもなり、味も美味しいレトルトスープ。災害備蓄は気が付くと賞味期限が切れてしまうことも多いので、普段から食べていただきストックの入れ替えしながら備蓄できるように、誰でも食べられる親しみやすい味付けの商品を目指します。災害時にこそ慣れ親しんだ味がほっとすると思います。
④ 販売方法 (どこで、どのように販売するのか)	ex.) スーパーでの普段使いと、災害やアウトドア商品としての2つのアプローチを考えています。普段使いであれば子育て世代も多く利用しているネットスーパーでレトルトスープとして朝ごはんや小腹がすいた時のスープごはん用など、災害やアウトドア商品としては家族みんなが食べられる備蓄として訴求したいです。
⑤ 対象とする市場	※市場の得意性を含めて記載してください。 ex.) ・ネットスーパー： 大手スーパーの参入など今後も市場拡大が見込まれる。 ・災害やアウトドア関連のECサイト： 近年災害が多く防災意識が高まっており今後も継続的な需要が見込まれる。災害備蓄としての定期購入等も視野に在る。

④商品概要及びその開発内容	
【商品開発の場合】④-1 新商品を開発する場合の商品概要及びその開発内容	※どのような商品を開発するのか、商品規格や原材料、売上向上の工夫も含め写真又は説明図を使って具体的に記載してください。 ex.) 紙の箱を使用せず、なるべくシンプルなパッケージにすることでコストを抑え、流通しやすく備蓄しやすい薄型にする。味付けは誰でも食べられる親しみやすいフレーバーにする。(しお味/みそ味) 〈商品規格〉 ■ 提供時期：通年 ■ フレーバー (種類)：しお味/みそ味 ■ 原材料：しお味/だしスープ、鮭、塩、生姜エキス、砂糖、昆布粉末、ネギ みそ味/だしスープ、タラ、味噌、わかめ、生姜エキス、砂糖、昆布粉末、ネギ ■ 規格：200g (単品での販売と、ストック用3P入り予定) ■ 温度帯：常温 ■ 賞味期限：製造日から2年 ■ 製造工程：①〇〇調合→②魚のカット・異物検査→③充填→④殺菌→⑤除水→⑥レトルト殺菌→⑦包装→⑧目視検査→⑨箱詰→⑩シュリンク包装→⑪保管(常温)→⑫出荷
【商品改良の場合】④-2 既存商品を開発する場合の商品概要及びその改良内容	※どの既存商品をどのように改良するのか商品規格や原材料、売上向上の工夫も含め、写真又は説明図を使って具体的に記載してください。 ex.)商品開発の為記載なし
⑥ 事業実施により期待される効果	※事業実施により期待される効果について、定量・定性の両面から記載してください。 ex.)規格外品を活かした商品開発を行うことで、これまで廃棄となっていた原料を活用できると共に、〇〇地域の水産業の発展にも貢献できると考える。また、旅館やホテル向けの卸が9割であったところ、この商品開発をきっかけにEC販売という新たな売上の柱をつくることで、水揚げ状況に左右されない安定した売り上げの確保と雇用の継続を実現することができる。定量的には、新たな販路先として〇社とのECサイトでの継続的な取り扱いを目指しており、発売から3年後の〇〇%の売り上げ向上を期待する。



・開発・改良したい商品の詳細
(販売計画、実施スケジュール、実施体制など)

①事業計画

(1) 製造販売計画 (*のついた項目は販売開始予定月から記入してください。)

年度	製造数量	販売 目標額 (千円)	利益 目標 (千円)
*令和 6 年 10 月	○○個
*令和 6 年 11 月	○○個
*令和 6 年 12 月	○○個
*令和 7 年 1 月	○○個
*令和 7 年 2 月	○○個
令和 6 年度*合計	○○個
1 年後	○○個
2 年後	○○個
3 年後	○○個

(2) 事業実施スケジュール

(2)-① 事業開始予定日(※交付決定日は6月下旬から7月上旬を予定)

令和 6 年●月●●日(予定)

(2)-② 事業完了予定日(※事業期間は令和7年1月31日まで)
※本事業の事業期間である、「令和7年1月31日」またはそれよりも前の日付で設定してください。
※事業期間内に支払いを完了したものが対象経費となります。

令和 7 年 1 月 31 日(予定)

(2)-③ 施策実施スケジュール

※スケジュールには販売開始時期を必ず記入してください。(遅くとも令和6年12月中までに販売が開始できるように計画してください。)

実施時期/実施施策	7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月	
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬
1 試作	●	●	●	●	●	●								
2 試作品テスト						●	●	●						
3 商品完成								★						
4 販路先との商談/調整							●	●	●	●				
5 EC 販売 (販売開始)											●	●	●	●

(3) 実施体制 (※申請者が主体となり、無理なく事業の遂行が可能な体制図を構築し記載すること。)

<代表事業者>
株式会社
○○○

<水産加工施設>
△△△

例

<製造課>
責任者
□□□□

<品質管理課>
責任者
□□□□

<営業課>
責任者
□□□□

<総務課>
責任者
□□□□

(4) 地域の推薦者 (自治体・商工会・組合・地域商社・銀行等)

(4)-① 地域の推薦者はいますか?

はい

いいえ

(4)-② (4)-①で「はい」に回答した場合、推薦者名をご記載ください。

福島県商工会連合会

※申請時には、補記(赤字)は削除してください。

補足事項

- 法人番号には、登記上の所在地に通知されている 13 桁の法人番号を記載してください。(1 法人 1 つの法人番号が指定されており、法人の支店・事業所等や個人事業者、民法上の組合等には指定されない。)法人番号は、マイナンバー(個人番号)とは異なり利用範囲の制約がなく、自由に利用できます。詳しくは国税庁のサイトを参照ください。<<https://www.houjin-hangou.nta.go.jp/>>
- 主たる業種は日本標準産業分類(第 13 回改訂)における中分類を参照し記載してください。詳しくは総務省のサイトを参照ください。<https://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/02toukatsu01_03000044.html>
- 資本金は、資本の額又は出資の総額をいいます。
- 常勤従業員は、中小企業法上の「常時使用する従業員」をいい、労働基準法第 20 条の規定に基づく「予告解雇の予告を必要とするもの」と解されます。これには日々雇入れられる者、2ヶ月以内の期間を定めて使用される者、季節的業務に4ヶ月以内の期間を定めて使用される者、試用期間中の者は含まれません。

支出計画書の記入

・開発・改良にかかる経費を試算

令和6年度水産業復興販売加速化支援事業のうち復興加工EC 販路マッチング支援事業

① 申請者

② 事業区分
(課税・非課税)

補助率 2/3 補助金
交付申請額 - 円

③ 入力のご案内

①申請者
・事業者名を入力してください。

②事業者区分
・課税・非課税のいずれに該当するか選択してください。

③支出内訳
・補助事業に関わる経費の全てを記載してください。
・補助対象経費として申請する経費は、J列を「補助対象」としてください。
・補助事業に関わる経費ではあるものの別補助金にて充当する等の理由から、本事業の経費として申請しない項目については「補助対象外」を選択してください。
・「費目」の順番ごとに記載し、支払月の早いものから順番に記載してください。(例)交通費9月・10月・・・
・支払月が複数ヶ月に跨る場合は、支出内訳に詳細を記載し、支払月は「最初の支払月」を選択して下さい。
(例)支出内容：〇〇のためのマーケティング調査費(9-11月) 支払月：9月
・「税区分」は対象費目が、「課税」「非課税」「軽減(税減)」のいずれに該当するか確認の上、選択して下さい。
・「単価」欄には税込単価を記載して下さい。
・「数量」には「単価×個数」の形で入力してください。
(例)交通費：25,000円×2人×3回

④交付申請対象額
・全ての内容が正しく選択されると、本事業で申請可能な「交付申請対象額」が表示されます。

⑤交付申請額
・交付申請対象額を確認し、補助金上限額の範囲内(600万円)で、最終的な交付申請額を⑤に入力してください。
※例えば、交付申請対象額が500万円であっても、交付申請額を300万円として申請しても構いません。

⑥交付申請額 (check)
・「簡潔なし」と記載されていなければ、申請できませんので、ご確認ください。

区分	金額(税込)	補助金 交付申請額
補助対象経費(課税)	0 円	-
補助対象経費(非課税)	0 円	-
補助対象経費(軽減)	0 円	-
補助対象外経費(課税)	0 円	-
補助対象外経費(非課税)	0 円	-
補助対象外経費(軽減)	0 円	-
補助事業に要する経費	- 円	-
補助対象経費	- 円	-
補助対象外経費	- 円	-
交付申請対象額 ④	- 円	-
自己負担額	- 円	-
交付申請額 ⑤	入力してください 円	
交付申請額(check) ⑥	-	

「簡潔なし」と表示されていることを確認しました

☐ 確認事項 内容に誤りがないことを確認しましたので、本内容で申請します。

④ 支出内訳

NO	費目	支出内容	支払月	補助対象・ 補助対象外	税区分	単価(税込)		数量		数量		数量		金額(税込)
						円	×	個数	単位	個数	単位	個数	単位	
1						円	×							0 円
2						円	×							0 円
3						円	×							0 円
4						円	×							0 円
5						円	×							0 円
6						円	×							0 円
7						円	×							0 円
8						円	×							0 円
						円	×							0 円

公募サイトのトップページ
「申請はこちらから」を
クリックして応募フォームへ

【令和6年度】水産加工事業者対象

補助金を活用して、水産加工品の新商品開発&ECサイトでの販売をしてみませんか？

復興加工EC販路マッチング支援事業


&fish

— 魚がたなくヒトとミライ —

申請方法

申請方法は、原則「電子申請」のみとなります。

応募受付開始日（令和6年5月7日(火)）よりオンラインにて申請ができます。

申請はこちらから



復興加工EC販路マッチング支援事業

応募フォーム

法人名 **必須**

水産加工施設の所在地 **必須**

担当者名 **必須**

メールアドレス **必須**

電話番号 **必須**

申請金額 **必須**

※支出計画書の「交付申請額」と同じ金額を入力してください。

円

応募書類のアップロード

資料添付

事業申請書 必須

※PDF及びWordのデータをzipで1つにまとめてアップロードしてください。

ファイルを選択

補助事業計画書 必須

※PDF及びWordのデータをzipで1つにまとめてアップロードしてください。

ファイルを選択

支出計画書 必須

※PDF及びExcelのデータをzipで1つにまとめてアップロードしてください。

ファイルを選択

会社案内 必須

※複数のデータをアップロードされる場合は、zipで1つにまとめてください。

※会社のパンフレットやチラシ等のデータをお送りください。もし無いようでしたら会社のHPの会社案内の部分をスキャンしたものを送りください。

ファイルを選択

直近3カ年の決算書 必須

※複数のデータをアップロードされる場合は、zipで1つにまとめてください。

※直近3カ年(2021～2023年)の収支決算書をお送りください。

(2023年度の決算書が無い場合は、2020年～2022年度の経営状況をご記載ください。)

ファイルを選択

その他(動画など) 任意

※複数のデータをアップロードされる場合は、zipで1つにまとめてください

※動画が1分以上(15MB以上)の場合は、動画データではなく、ファイル転送サービス等で取得したURLをword等に記載してアップロードしてください。

ファイルを選択

機械装置等を申請する方は
必要な資料をアップロード

機械装置等費を申請する場合

震災前後3ヵ年分の決算書 **機械装置等費を申請する場合は必須**

以下の、①～④いずれかに該当する資料をアップロードしてください。

① 東日本大震災以降に設立した場合
⇒日本大震災以降に設立されることが分かる資料等

② 東日本大震災以前に設立した場合
⇒東日本大震災前3期分の決算書（震災前/平成19～20年分）

③ ②に該当するが、東日本大震災前3期分の決算書（震災前/平成19～20年分）が事情により一部しかない場合
⇒東日本大震災前3期分の決算書（震災前/平成19～20年分）の内、提出できる年度分と、東日本大震災後3期分の決算書（震災後/平成23～25年分）

④ ②に該当するが、東日本大震災前3期分の決算書（震災前/平成19～20年分）が事情により全て無い場合
⇒東日本大震災後3期分の決算書（震災後/平成23～25年分）

※複数のデータをアップロードされる場合は、zipで1つにまとめてください。

ファイルを選択

機械装置等の仕様書および見積書 **任意**

導入を予定している機械装置等の仕様書及び見積書をアップロードしてください。

※複数のデータをアップロードされる場合は、zipで1つにまとめてください。

ファイルを選択

最後にチェック項目を確認
して確認画面へ

申請内容について

- ・当社は、本事業の趣旨や公募要領の内容を十分理解し、公募要領に定める要件等に該当することを確認した上で、虚偽なく申請します。
- ・当社は、公募要領の「2.補助対象者（2）」のいずれにも該当しません。
- ・機器設備を行う場合、東日本大震災以降に設立された加工会社又は東日本大震災時よりも売上が回復した加工会社等のみ対象となることを理解した上で、申請します。
- ・応募書類の返却が行われないことを理解しました。

上記に同意いただいた方は、チェックボックスにチェックを入れてください。

申請内容について同意する

個人情報の取り扱いについて

個人情報の取り扱いに関する内容をご確認のうえ、以下チェックを入れてください。

個人情報の取り扱いについて同意する

申請が正しく受付された場合は、登録されたメールアドレスに申請を受け付けた旨のメールが送信されます。

申請後に、万が一メールが届かない場合は別途事務局までご連絡ください

復興加工EC販路マッチング支援事業事務局（通称：&fish補助金事務局）info@suisan-ec.jp


確認画面へ

復興加工EC販路マッチング支援事業

応募フォーム

送信が完了しました。

[> トップページへ戻る](#)

[個人情報保護方針](#) 

©令和6年度水産業復興販売加速化支援事業のうち復興加工EC 販路マッチング支援事業

確認が完了したら、
「送信する」ボタンをクリック
して送信完了です。

申請が正しく受付された場合は、
登録されたメールアドレスに申請を受け付けた旨のメールが送信されます。

申請後に、万が一メールが届かない場合は事務局までご連絡ください

オンライン個別相談について



本事業への申請にあたり、オンラインでの個別相談を実施いたします。

● 相談内容 申請書の書き方、その他申請に関するご相談

● 実施日程 令和6年 5月7日(火)～5月21日(火)

希望される方は、候補日時を事務局までメールにてご連絡ください。

info@suisan-ec.jp

- 個別相談は、1者(団体)につき15～30分程度となります。
- オンラインツールはMicrosoft Teamsまたは、Zoomを利用予定です。
- 限られた日程内での調整となります為、なるべく複数の候補日時をご提示ください。



令和6年度
復興加工EC
販路マッチング支援事業

申込締切日：令和6年5月21日(火) 17:00まで

お問い合わせ先：info@suisan-ec.jp

ご視聴ありがとうございました！ご応募をおまちしております。